

2018年6月25日

鹿児島大学病院 血液・膠原病内科 で

メソトレキセート関連リンパ増殖性疾患の治療を受けた患者さんへ

(医学系研究に関する情報)

鹿児島大学病院血液・膠原病内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

鹿児島におけるメソトレキセート関連リンパ増殖性疾患の後方視的解析

【研究機関】

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 血液・膠原病内科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 血液・膠原病内科
教授 石塚 賢治

【研究の目的】

メソトレキセート関連リンパ増殖性疾患における臨床学的特徴ならびに発症リスク、メソトレキセート中止による治療効果の予測を検討する。

【研究の方法】

研究対象者について後ろ向きに診療録より臨床情報を取得する。

【対象となる患者さん】

2010年4月1日から2017年3月31日までに、鹿児島大学病院血液・膠原病内科でメソトレキセート関連リンパ増殖性疾患と診断され、治療を受けた患者さんを対象にしています。

また、対照群として10年以上メソトレキセート投与歴があり、リンパ増殖性疾患を発症していない、観察期間中に通院または入院歴のある患者さんも対象としています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

性別、生年月日、関節リウマチ診断日、関節リウマチ以外の膠原病合併の有無、メソトレキセート投与開始日、メソトレキセート推定総投与量、メソトレキセート最終投与日、メソトレキセート以外の関節リウマチ治療薬の投与歴、リンパ増殖性疾患診断日、病理学的所見、リンパ増殖性疾患病期、メソトレキセート中止後の治療効果、化学療法の有無と内容、化学療法の効果、観察期間中のリンパ増殖性疾患再発の有無、リンパ増殖性疾患発症後の関節リウマチ治療内容、観察期間における患者の状態(生存・死亡)、観察期間中の赤沈・CRP・腫脹関節数・圧痛関節数・患者医師による全般的疾患活動性評価、観察期間中のCBC・白血球分画・肝機能・腎機能・総蛋白・アルブミン・可溶性IL-2R・IgG・リウマトイド因子・高CCP抗体・MMP-3、EBウイルス感染に関する検査結果

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科血液・免疫疾患研究分野の研

究費で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 血液・膠原病内科

教授 石塚 賢治

電話 099-275-5934 FAX 099-275-5947